



パンフレットNo.AW064
2000年2月作成
工業用

ナイロン／酸性染料用ソーピング剤

センカノールGNW (SENKANOL GNW)

プリント用ソーピング剤としては、未固着染料の除去性に優れていること、白場汚染防止性に優れていること等が求められます。

センカノールGNWはこれらの性能を兼ね備えたナイロン／酸性染料プリント用ソーピング剤であり、未固着染料除去性および白場汚染防止性に優れた効果を発揮します。

また、ナイロン／ポリウレタン（スパンデックス）混素材の染色においては、ポリウレタン繊維に汚染した酸性染料に起因すると思われるトラブルが多発しております。

センカノールGNWはナイロン／ポリウレタン混素材等、汚染が発生しやすい素材に対しても優れたソーピング効果を発揮します。

性質・性状

外観	淡褐色液体
成分	特殊カチオン活性剤
イオン性	カチオン
pH	約7.5（1%水溶液）
溶解性	任意の水に溶解します。

特徴

- GNWはナイロン、特に、ポリウレタン（スパンデックス）混紡素材／酸性染料プリント布の未固着染料除去性に優れており、各種堅牢度を向上させます。
- 優れた白場汚染防止性を有しており、脱落染料の再付着防止効果を発揮します。



使 用 方 法

染料の種類・濃度、被処理物の種類・形態、処理法により異なりますが、一般的には、下記の通りです。

水洗 → 湯洗 → ソーピング → 湯洗 → 水洗
センカノールGNW 1～3g/L
60～80℃×5～10分

- ・トリポリリン酸ソーダまたはソーダ灰を0.5～2g/L併用することにより、洗浄力、白場汚染防止力が向上します。
- ・ソーピングに先立つ水洗・湯洗浴にユニオナールLを添加することにより、脱落染料による白場汚染はさらに減少します。

水洗 → 湯洗 → ソーピング → 湯洗 → 水洗
ユニオナールL ユニオナールL センカノールGNW 1～3g/L
1～2g/L 1～2g/L 60～80℃×5～10分

使 用 例

1. 連続オープンソーパー（素材：ナイロンタフタ、デシン類）

固着処理 → 水洗¹⁾ → 湯洗¹⁾ → 湯洗¹⁾ → ソーピング²⁾ → ソーピング²⁾ → ソーピング²⁾
40℃ 40℃ 50～60℃ 50～60℃ 60～80℃

→ ソーピング²⁾ → 湯洗 → 水洗 → 水洗 → フィックス剤処理³⁾ → 水洗
60～80℃ 40℃ 80℃

- | | |
|-----------------|---------|
| 1) ユニオナールL | 1～2g/L |
| 2) センカノールGNW | 2～3g/L |
| ソーダ灰 | 2～3g/L |
| 3) ナイロンフィックス501 | 3～5%owf |



2. 連続ウインス（素材：ナイロンジャージ、トリコット類）

固着処理→水洗¹⁾→湯洗¹⁾→ソーピング²⁾→ソーピング²⁾→ソーピング²⁾→湯洗
40℃ 40℃ 50℃ 60℃ 40℃
→水洗→フィックス剤処理³⁾→水洗
80℃

※ ソーピング剤、フィックス剤はオープンソーパー処理と同様。

ご 注 意

使用に際しましては充分試験の上ご使用下さい。

入 目

1 8 kg

取扱いおよび保管上の注意事項

- 1) 取扱い中は、直接身体に触れないように保護手袋、保護メガネを着用して下さい。
- 2) もし誤って眼や口に入ったときは、直ちに流水でよく洗い流し医師の手当てを受けて下さい。
- 3) 皮膚に直接触れた場合は、直ちに流水でよく洗い流して下さい。もし発疹その他の異常が生じた場合は速やかに医師の手当てを受けて下さい。
- 4) 取扱い後は手洗い、うがいを充分に行ってください。
- 5) 使用途中の容器は密閉し、異物が入らないようにして下さい。
- 6) 保管に際しては直射日光を避け、冷暗所（5℃～35℃）で保管して下さい。
- 7) 廃棄するときは、産業廃棄物として処理して下さい。

お 願 い

弊社発行の「製品安全データシート（MSDS）」を用意しております。併せてご活用下さい。